

薬薬連携に関する取り組みについて

練馬光が丘病院薬剤室 八尋彩夏

第333回ねりやくステップアップ研修会

2025/2/18

練馬 が丘病院

2022.10新築移転



病院概要

- ▶ 【病 床 数】：12病棟 452床(回復期リハビリテーション病棟)
- ▶ 【診 療 科 目】：総合救急診療科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、膠原病・リウマチ内科、腎臓内科、糖尿病内科、脳神経内科、血液内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、皮膚科、形成外科、産婦人科、眼科、泌尿器科、耳鼻いんこう科、精神科、リハビリテーション科、臨床検査科、放射線科、麻酔科、病理診断科、感染症内科、歯科口腔外科、緩和ケア内科

薬剤室概要

- ▶ 人員：薬剤師 27名、薬剤事務 2名
- ▶ 日勤帯：調剤室業務（疑義照会は薬剤室にて対応）・病棟薬剤業務・チーム医療など
- ▶ 夜勤帯：外来救急患者・入院患者の緊急処方調剤対応など
（365日24時間薬剤師が配置 夜間は1名体制）

- ▶ 処方せん件数(2025年1月現在)
 - 入院処方枚数 9420枚
 - 外来院内処方枚数 528枚
 - 外来院外処方枚数 8490枚
 - 院外処方箋発行率 90.1%

①病院における服薬情報提供書への対応、仕組み、流れ

(薬局からの情報の扱いについて)

▶ 服薬情報提供書

- 電話にて行った疑義照会の報告
- 取り決めにて変更した内容の報告
- 残薬調整の結果・理由の報告
- その他

★トレーシングレポート

(抗がん剤の副作用などに関する
トレーシングレポート)

- 薬剤師が内容を確認し、緊急性に
応じて対応

服薬情報提供書

下記該当項目にチェックを入れて下さい。

- 電話にて行った疑義照会の報告
- 取り決めにて（電話なし）変更した内容の報告
- 残薬調整の結果・理由の報告
- その他

患者ID		処方日	年 月 日
診療科	科	処方医名	医師
薬局からの情報・報告			
薬局名・連絡先		担当者名	

練馬光が丘病院 薬剤室（直通）

FAX番号：03-3979-3848

2019.4 作成

練馬光が丘病院 薬剤室 行き
 FAX：03-3979-3848

保険薬局一薬剤室一主治医
 報告日： 年 月 日

抗がん剤の副作用などに関するトレーシングレポート

注意：緊急性の無い症状(Grade2程度)について記載をお願いします。
 このFAXによる疑義紹介は受け付けておりません。

担当医：	先生御机下	保険薬局名：
患者ID：		所在地：
患者名：		TEL：
生年月日：		FAX：
		担当薬剤師名：

- 患者の同意を得ていますので報告します。
- 患者の同意を得ていませんが、治療上必要だと考えましたので報告します。

情報提供・提案内容

返信欄

対応(医師記入欄) 主治医一薬剤室一保険薬局

- 報告内容を確認しました。
- 次回から提案通りの内容に変更します。
- 現状のまま継続し、経過を観察します。
- 提案の内容を考慮し、以下のように対応します。

年 月 日 医師名：

※本用紙をお受け取りになった医師は返信欄を記載のうえ、1週間以内に薬剤室へご提出ください。

② トレーシングレポート（服薬情報提供書）について

▶ レポートの取り扱いなど

- 当院の場合「服薬情報提供書」は疑義照会後の報告がほとんど。
- FAXでいただいた報告書で医師に報告が必要なものは薬薬連携担当を中心に対応
- 「吸入指導」「インスリン注射管理」などの指導報告などの情報活用
- がん患者に対するトレーシングレポートについて情報活用（緊急の場合は電話）
- 在宅導入の患者に対してかかりつけ薬局との情報交換重要（報告書スキャン）

保険薬局の皆様へお願い（特に在宅訪問報告書について）

- ・ 同姓同名の患者さんが多数います（当院患者IDの記載をお願いします）
- ・ （在宅）薬剤師として医師などに伝えたい事項を強調していただくと大変助かります。

③薬薬連携の取り組み

コロナの影響で最近ではWEB会議（ZOOM）

- ▶ 連携会議：毎月保険薬局と病院における情報共有を行っています。（現在約20薬局の登録）
 - 病院報告（病院からのお知らせや新規採用薬など）
 - 薬剤流通状況の情報共有
 - 練馬区薬剤師会からのお知らせなど
- ▶ 連携研修会：年に数回、合同研修会を開催（がん連携なども）
- ▶ ねりやくステップアップ研修会：練馬区薬剤師会主催の研修会に参加。

光が丘地区の薬局でなくても新規登録可能（ご希望あればご連絡ください）

④入退院時の連携

▶ PFMの導入

2025年1月より開始となっている。

現段階では外科、歯科口腔外科のみ。

(手術の有無に関わらず予定入院はすべて対応)

室長を中心にその日調剤室勤務の薬剤師が担当する。

お薬手帳、口頭にて常用薬・アレルギー、副作用歴・サプリメント（基本的に休薬）・一包化の可否を確認。

保険薬局の皆様へお願い

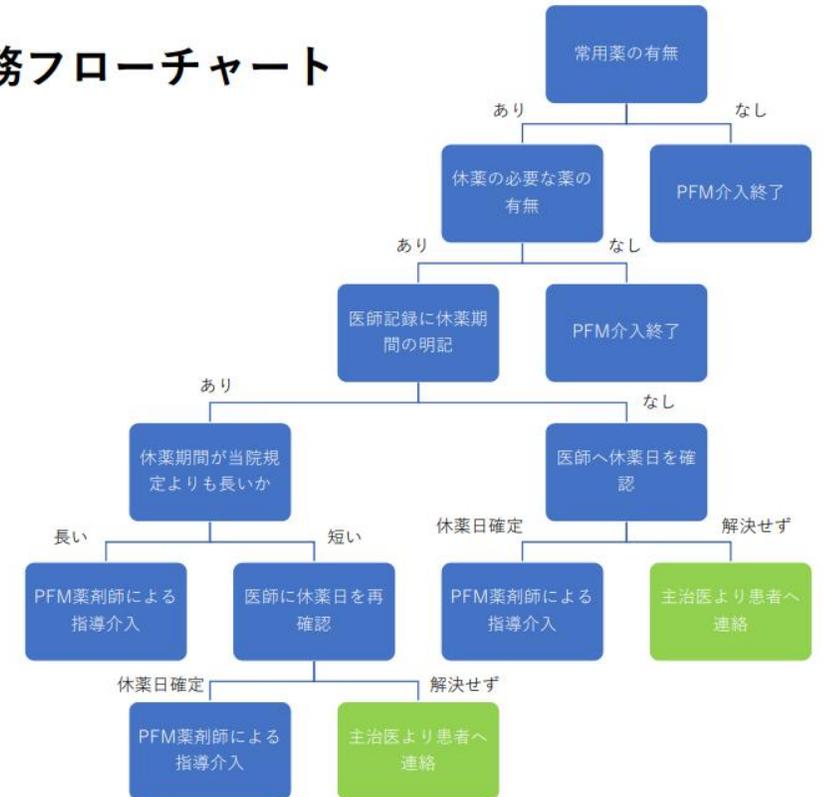
お薬手帳に当院からの休薬指示の記載があった際には薬局でも確認していただけると助かります。

(課題) 入退院時の連携について

当院ではまだまだレポート活用までには繋がっていない。

病院薬剤師として、入院前・退院後の情報についてもかかりつけ薬局薬剤師とも今後は情報共有などできるよう検討していきたい。

PFM薬剤業務フローチャート



⑤外来がん化学療法

- ▶ 病院HP（薬剤室のページ）にてレジメン公開
- ▶ トレーシングレポートによる副作用確認

登録レジメン一覧

外科 (02)

■ 胃がん(01)

S1_CDDP >	SOX >
XP療法 >	CAPOX >
XP+トラスツズマブ療法 >	CAPOX+トラスツズマブ >
SOX+トラスツズマブ >	カベシタビン+トラスツズマブ >